Dentsply Sirona R2CTM

The Root to Crown Workflow 根管からクラウンまでの一貫したワークフロー







The Root to Crown Workflow 根管からクラウンまでの一貫したワークフロー

歯内療法



診断と治療計画

Orthophos SL オーソフォスSL



高画質と新たなソリューショ ンを追求。顎口腔の情報を 捉えるインナースキャナーと して緻密な診断をサポート します



グライドパス

WaveOne® Gold Glider ウェーブ・ワン ゴールド



ウェーブワンゴールドでの 根管形成により適したグラ イドパス形成が可能





根管拡大・形成

WaveOne® Gold ウェーブ・ワン ゴールド



優れた柔軟性と疲労破折抵 抗を有するNiTiファイル。 レシプロケーティングモー ションで使用し、約80%の 症例に1本のファイルで対応 が可能



Propex IQ® プロペックスIQ



エンドIQアプリによりX-ス マートIQと連動し、根管長を 測定しながら拡大形成が可

X-Smart™ IQ X-スマートIQ



Apple社のiPad 専用アプ リを使用する日本初のエン ド用コードレスモーター



根管充填 AH Plus Jet® Root Canal Sealer AHプラス ジェット



低収縮且つ低漏洩により高 い封鎖性を保つだけでなく、 自己接着性を有するシー

WaveOne Gold Paper Point ウェーブ・ワンゴールド ペーパーポイント



WaveOne Gold Gutta-percha ウェーブ・ワンゴールド ガッタパーチャ



GuttaCore®Pink ガッタコアピンク

1本で垂直及び側方への加 圧ができ、短時間で3次元的 根管充填が可能



直接修復



マトリックス (||級窩洞の時)

V4



緊密なコンタクトと、解剖学的豊隆を形成する川級窩洞修 復用マトリックスシステム。 光透過性素材の採用により、重合性が高まりました



写真提供:中村 昇司先生



ボンディング処置

Prime&Bond universal™ プライム&ボンド ユニバーサル

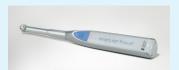


新技術のアクティブガードテクノロジー が歯面の水分をコントロールし、湿潤下 でも安定した接着を実現



写真提供:中村 昇司先生

SmartLite® Focus® スマートライトフォーカス



シンプルで使いやすいデザイン。重 さわずか90gながら、8mmの照 射距離があっても光量のロスが少 なく確実に照射することが可能



写真提供:中村 昇司先生

間接修復



ポスト植立・コア構造

Prime&Bond Self Cure X-Post® core-X® flow Activator X-ポスト universal™ プライム&ボンド セルフキュア ユニバーサル



アクチベータ

プライム&ボンド ユニバーサルとコ アXフローと反応 することで化学重 合へ変化し、硬化 を高めます





ジルコニア強化型 グラスファイバー 配合の繊維的比樹脂 ポストが象牙質に 近似し、歯根破折 のリスクを低減し たファイバーポスト



適度な流動性で 填入しやすく、築 盛しやすいデュア ルキュアのコア用 レジン











優れた親水性で細部まで 確実に填入可能。かつ、引 裂き強度が高いため、歯 肉溝内や、歯肉縁下マー ジンのような細部でもちぎ れずにしっかりと再現



写真提供:土屋 賢司先生

光学 Primescan プライムスキャン



精度・操作性・スキャンス ピード。次世代のデジタ ルデンティストリーを創 造する



コンポジット充填

ceram.x® SphereTEC™ one セラメックススフィアテックワン





5色のシェードでVITA16色をカバーするため色あわせが 簡単。新技術スフィアテックフィラーの配合により高い賦形 性を実現







バルクフィル

SDR® エスディーアール



重合深度が4mmと高く、かつ重合収縮応力が低く充填後のギャップの形成を抑制する臼歯部・ライナーベース用フロアブルレジン



写真提供:中村 昇司先生



研磨

PoGo ポゴ



形態修正から仕上げまですべてに対応した歯科用ダイヤモンド含有研磨システム



写真提供:大谷 一紀先生



セメンテーション

Calibra® Ceram キャリブラセラム







さまざまな補綴物にこの1本で対応可能なレジンセメントです。光照射によるゲル状態が長く、余剰セメントが固まりすぎず余裕をもって除去が可能





写真提供: 須崎 明先生



写真提供:中村 昇司先生



補綴物 セット

Celtra® Duo セルトラデュオ



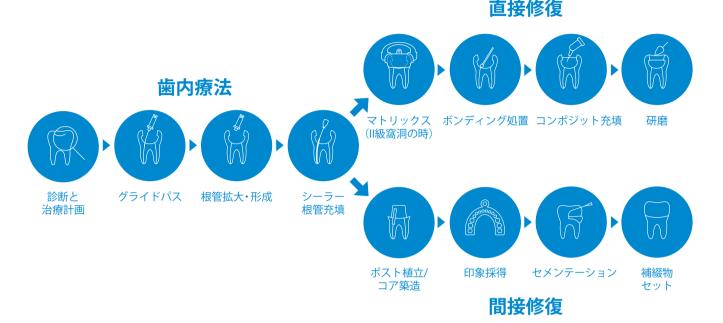
優れた審美性、安定した強度、高い生産性を兼ね備え、美しいオールセラミックス修復を迅速に実現したジルコニア強化型ケイ酸リチウムCAD/CAMブロック



写真提供:中村 昇司先生

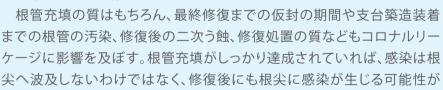
世界中で毎年約2億症例の歯内療法および保存修復が行われています。ある文献によると、不適切に行われた歯内療法もしくは保存修復治療は、歯内療法の成功率を90%から18%まで押し下げると言われており、確実な歯冠修復がしっかりと処置が施された根管の再感染を長期にわたり予防するということを意味しています。

デンツプライシロナは、臨床医の歯内療法、そして直接法と間接法のいずれかの保存修復治療をも成功させ、患者の保存可能な歯牙の数を1本でも増やすため、キャビティアクセスからクラウンのセットまでの一貫したワークフローの各所に、イノベーティブな製品およびソリューションを提供しています。



コロナルリーケージから考える「Root to Crown (R2C)」というコンセプトの重要性

根管充填が良好に行われた歯であっても歯冠側から根管内に漏洩が生じると、感染が根尖側へ広がり、根尖性歯周炎いわゆる根尖病変が生じる。この現象はコロナルリーケージと呼ばれており、再根管治療と修復の再治療が必要となる原因の一つである。現在さまざまな根管充填法が考案され行われているが、残念ながら完全にコロナルリーケージを防止できる方法はいまだ存在しない。





大阪大学大学院歯学研究科臨床教授 医療法人豊永会きのもと歯科(大阪府) 木ノ本 喜史先生

ある。歯内療法においてはもちろんであるが、修復処置においても根管の感染を意識した処置が必須である。

根管治療終了時、すなわち根管充填時に症状が治まっていた歯において術後に根尖部に病変が出現した場合、根管治療自体の不良か、あるいはコロナルリーケージによる感染が原因であるかを断定することは困難である。しかし、例えば根管充填後5年や10年以上経過後に症状が出たり、根尖部にエックス線透過像が現れたりした場合には、コロナルリーケージが原因になっている可能性が高い。日本が直面している高齢社会において、根管充填済みの歯が口腔内で機能する時間は今後ますます長くなると予測される。長期にわたり根管充填済みの歯を保存し機能させるためには、コロナルリーケージを理解した根管治療と修復治療が重要である。

日常の診療において根管治療だけ、あるいは補綴修復治療だけ成功させればよいというわけでなく、どちらも成功に導かなければならない。したがって、デンツプライシロナ社が提唱する「Root to Crown (R2C)」は、それぞれを別に考えるのではなく、根管治療から補綴・修復治療の一連の流れを成功に導くコンセプトとして、非常に興味深い。

*仕様および外観の一部を予告なしに変更することがあります。

カタログ中に記載されている™および®は、米国連邦商標法に基づき記載されたもので、日本における登録商標を意味するものではありません。

カスタマーサービス

FAX:0120-120-659 [

受付時間 9:00~17:00 (土日祝日を除く) 製造販売元

デンツプライシロナ株式会社

本社 /〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル https://www.dentsplysirona.com/



THE DENTAL SOLUTIONS COMPANY



RST_059 201909